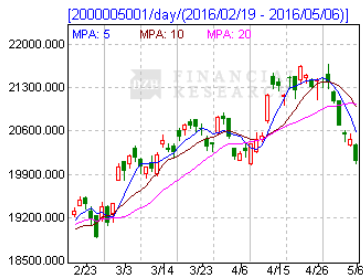


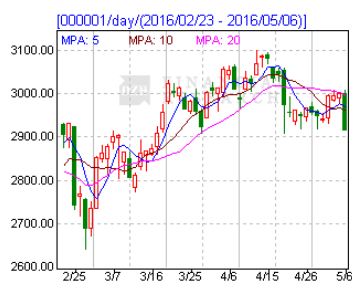


【指数日足チャート】

▼ハンセン指数



▼上海総合指数



【主要株価指数】

※週間騰落率は過去5営業日の騰落率

	直近値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	15年末株価
NYダウ	17,740.63	79.92	0.45	-0.19	1.81	17,425.03
NASDAQ	4,736.16	19.06	0.40	-0.82	-5.42	5,007.41
日経225	16,106.72	-40.66	-0.25	-7.64	-15.38	19,033.71
上海総合	2,913.25	-84.59	-2.82	-1.10	-17.69	3,539.18
滬深300 (CSI300)	3,130.35	-83.57	-2.60	-0.96	-16.10	3,731.01
ハンセン	20,109.87	-339.95	-1.66	-5.98	-8.23	21,914.40
H株	8,471.70	-155.03	-1.80	-6.50	-12.31	9,661.03

【株式概況】

先週の動き:ハンセン指数は4.5%安と大幅に続落、上海総合指数は0.9%安

ハンセン指数は4日間の取引で4.5%安と大幅に続落。中国の景気回復期待が高まる中、1日に発表された中国の製造業PMIが市場予想を下回ったことが失望売りを誘ったほか、欧米株安や商品市況の下落が相場の重しとなった。6日には米雇用統計の発表を前に手仕舞い売りが出たほか、本土市場の下落を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まった。上海総合指数は4日間の取引で0.9%安と3週続落。節目の3000ポイント付近で堅調な値動きが続いたが、6日には上値の重さを嫌じた売りで約1カ月半ぶり安値をつけた。

今週の展望:香港市場は神経質な展開か、週末にかけ手控えムード強まる公算

香港市場は神経質な展開か。8日に発表された中国の貿易統計が弱い内容だったことで再び景気減速懸念が意識されそうだ。今週は週末14日に固定資産投資など各経済指標の発表が予定されていることから、週末にかけては手控えムードが強まる公算。前週末に発表された米雇用統計を受けて6月の利上げ観測が後退したことはプラス材料だが、米景気の先行きに対する警戒感が強まっていることはマイナス材料。一方、本土市場は売り一巡後は政府系機関による買い支え期待で底堅い展開が見込まれる。

先週のハンセン騰落ランキング

▼値上がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 電能実業(00006)	76.45	2.62
2 長江インフラ(01038)	74.60	0.47
3 キャセイパシフィック(00293)	12.22	0.16
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

▼値下がり

	直近終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 レノバグループ(00992)	5.64	-11.88
2 昆侖能源(00135)	6.22	-11.14
3 リー&フン(00494)	4.46	-10.62
4 長江実業地産(01113)	48.50	-10.27
5 CNOOC(00883)	8.90	-10.01
6 ベトロチャイ(00857)	5.36	-9.46
7 銀河娛樂(00027)	24.45	-9.11
8 百麗国際(01880)	4.32	-8.86
9 恒隆地産(00101)	14.40	-8.63
10 中国海外発展(00688)	22.85	-8.60

▼今週の期待材料

- ◆米雇用統計が予想下回る低調な結果に、6月のFOMCでの追加利上げ観測が後退
- ◆ストックコネクトを通じた香港市場への資金流入が拡大、先週の流入額は4日間で60億4700万HKドル
- ◆香港市場で直近高値からの終値ベースの下落率が約7%に、下げ過ぎ感からリバウンドが入る可能性も

▼今週の懸念材料

- ◆4月の中国の貿易統計で輸出が米ドル建てで前年同月比1.8%減少、輸入は10.9%減と大幅な落ち込み
- ◆広州交易会が5日に閉幕、契約額は前年同期比0.1%増で4期連続の300億米ドル割れと低調
- ◆米雇用統計で非農業部門の雇用者数は予想を下回る16万人増、米景気の先行きに対する警戒感強まる公算

【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 瑞安房地產(00272) : 4月の不動産販売額は2.4倍に拡大、販売面積は38%増加
- ☆ 北京汽車(01958) : 1-4月の自社ブランド車の販売台数が16%増加と堅調
- ☆ 瑞声科技(02018) : 12日に1-3月期決算を発表、市場予想は8%増益
- ☆ 広州汽車集団(02238) : 4月の新車販売台数は23%増加、SUVが販売好調
- ☆ 上海電気集団(02727) : 1-3月期の新規受注額が91%増加、エジプト事業が寄与
- ☆ 雅居樂地産(03383) : 4月の不動産販売額は38%増、販売面積は16%増加
- ◇ 龍源電力(00916) : 1-4月の発電量は4.2%増加、4月は2.9%増に伸び率が鈍化
- ★ 香港証券取引所(00388) : 11日に1-3月期決算を発表、市場予想は14%減益
- ★ SMIC(00981) : 12日に1-3月期決算を発表、市場予想は14%減益
- ★ 海通証券(06837) : 4月の純利益は66%の大幅減、営業収益は69.5%減少

▼今週の主なイベント

- 5月10日(火)
- 【中国】CPI, PPI(4月)
- 5月13日(金)
- 【香港】GDP速報値(1-3月)
- 5月14日(土)
- 【中国】小売売上高、鉱工業生産など(4月)

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>
本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。



よるかっ
夜勝っ!
キャンペーン

SBI証券なら夜間のお取引チャンスも充実! ★★ ★ 抽選で

アンケートに答えて豪華賞品もゲット!

誰でも参加OK!